

リチウムイオン電池の

# 火災急増



僕は、**Li-Lion** だ！！  
(リチウムイオンライオン)



京都市消防局

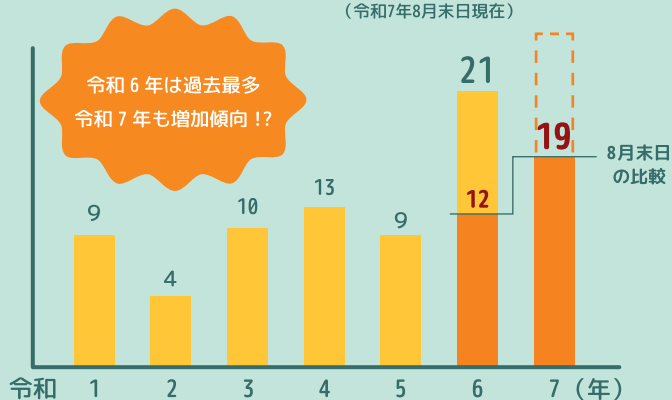
KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

# リチウムイオン電池関連火災が**増加!**



モバイルバッテリーや電動アシスト自転車、充電式掃除機など繰り返し充電して使える「リチウムイオン電池搭載製品」は、私たちの生活に欠かせない存在ですが、火災件数は年々増加しています。

▼リチウムイオン電池関連火災発生状況  
(令和7年8月末日現在)



身近にある

## リチウムイオン電池搭載製品



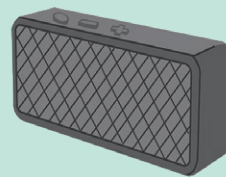
モバイルバッテリー



携帯電話機  
(スマートフォン)



ワイヤレスイヤホン



ワイヤレススピーカー



電動アシスト自転車



充電式電動工具



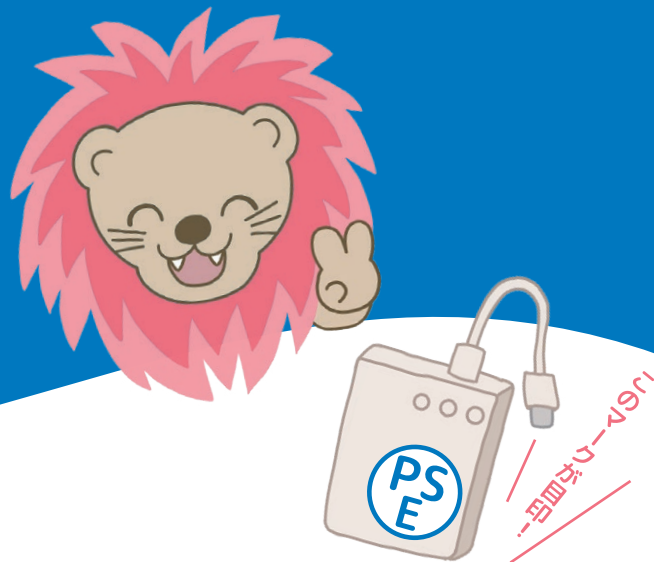
加熱式たばこ



充電式掃除機

火災を防ぐ3つのポイント！

# ① 買うとき



□ 連絡先が確かなメーカーや販売店から購入している？

□ 充電器や交換用のバッテリーは、  
製品の付属品やメーカー推奨の物を使用している？

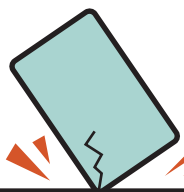
極端に“低価格”な製品には、過充電を防ぐための安全装置が十分でないなど、“高リスク”な製品があります。『非純正品』には注意しましょう。

□ モバイルバッテリーを購入するときは、PSEマークを確認している？

PSEマークは、安全基準を満たした製品に表示でき、モバイルバッテリーなど対象製品では購入時の目安になります。

火災を防ぐ3つのポイント！

その**2** 使うとき



## 衝撃

落としたり、投げつけたりして  
強い衝撃を与えていない？



## 高温

夏の車内や暖房器具の近くなど、  
高温になる場所に置きっぱなし  
にしていない？



## 異常

膨張、異音、異臭などが  
あるものを使っていない？



- ★「充電が最後までできない」
- ★「使用時間が短くなった」
- ★「充電中に熱くなる」

など異常がある際は、使用をやめて



メーカーや販売店に  
相談！

火災を防ぐ3つのポイント！

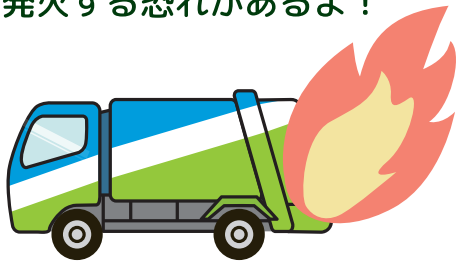
# その3 捨てるとき



## 正しい廃棄の方法

を知っていますか？

正しく捨てないと、  
電池の残量にかかわらず  
発火する恐れがあるよ！



定められている方法にしたがって  
適切に廃棄しよう

捨てる方法や場所などの詳細は  
HPをご確認ください。



## 充電式の電気製品



小型家電（30cm×40cm×40cm 以内）は  
区役所・支所のエコまちステーションなどの  
資源物回収拠点へ持ち込むほか、

**消防署でも回収しています！**

（北・上京・左京・山科・下京・右京・西京・伏見消防署に限ります）

# 火災事例

- **モバイルバッテリーを落とした**、その後、カバンの中で突然出火。
- **非純正品を使用**していて突然出火。
- 充電式掃除機用バッテリーを**充電中**に突然出火。
- **リコール製品**と知らずに使用していると、突然出火。
- 長年使用したことによる**経年劣化**で突然出火。



## もしも発煙や発火したら・・・



- ・火花や煙が激しく噴出している場合は、**身の安全を確保**する。
  - ・火花や煙の勢いが収まったら、**大量の水や消火器で消火**する。
  - ・消火後、可能であれば**水没させる**。(熱くて火傷の危険があります！十分注意してください。)
- ☆そうならないように買い方、使い方、処分の方法に気を付けましょう。

防火のお問合せ、ご相談は最寄りの消防署（消防分署）まで

<市外局番 075>

北消防署 491-4148

上京消防署 431-1371

左京消防署 723-0119

中京消防署 841-6333

東山消防署 541-0191

山科消防署 592-9755

下京消防署 361-4411

南消防署 681-0711

右京消防署 871-0119

西京消防署 392-6071

伏見消防署 641-5355

醍醐消防分署 571-0474

京都市消防局ホームページ

京都市消防局

検索

